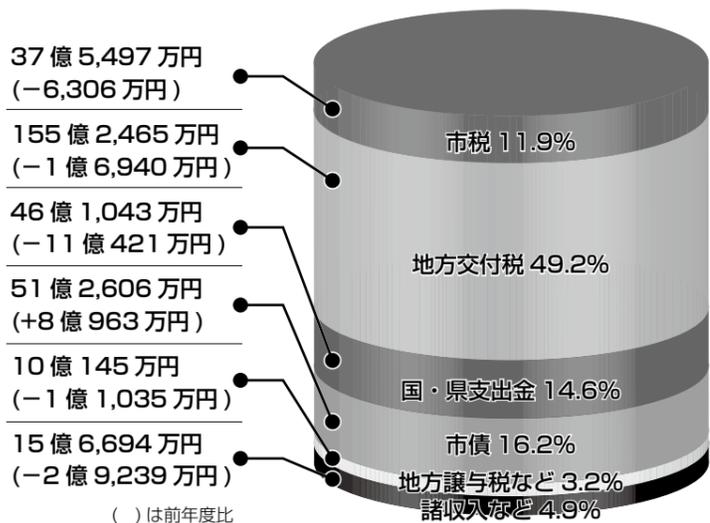


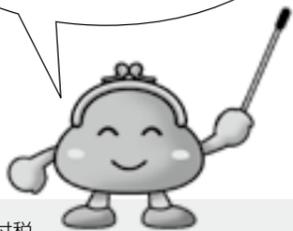
## 歳入

市税は、市民税が微増するものの、固定資産税や市たばこ税は減収となる見込みです。地方交付税は、公債費（借入金の返済）の減少などにより、前年度と比較して約1.7億円の減額を見込んでいます。市債は、とうじょう自治総合センターや保育所の整備、小・中学校改築事業などの大型事業があるため、前年度比18.8%増となります。

**一般会計歳入 315億8,450万円**  
(-9億2,977万円)



歳入の49.2%は国からの地方交付税で構成されているんだね！地方交付税は、所得税、法人税、消費税、酒・たばこ税の一部がもとになっています！



用語説明

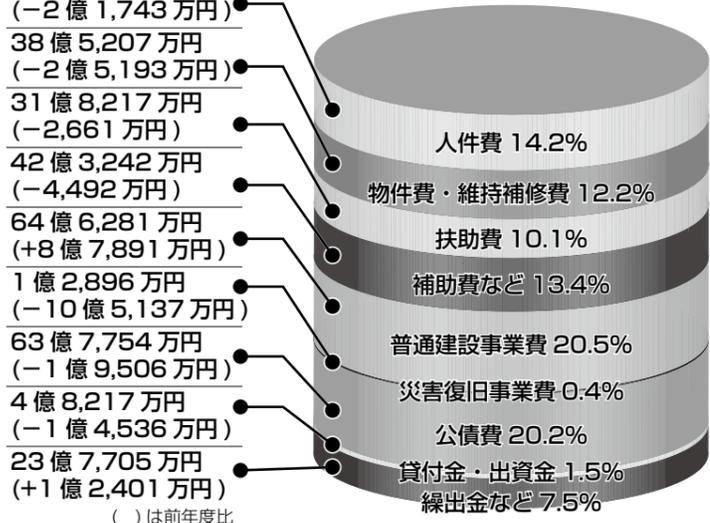
- 地方交付税  
所得税、法人税、消費税などの国税収入の一部を国が自治体へ交付します。
- 市債  
公共施設整備のための借入金です。主にハード事業に充てられます。
- 諸収入など  
保育料、市営住宅使用料、貸付金の返還金、貯金に当たる基金からの繰入金などです。

## 歳出

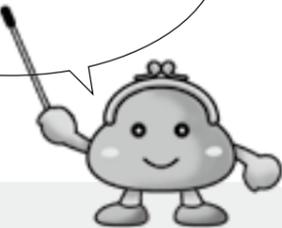
扶助費は、障害福祉サービスや保育所に関する事業費が増加しましたが、子ども手当の制度改定により全体では減少しています。

普通建設事業費は、とうじょう自治総合センターや高野観光交流ターミナル「道の駅」(仮称)、庄原保育所・高野保育所(仮称)などの整備が行われることから増額となっています。公債費負担適正化計画による計画的な借入に努めてきたことにより、借入金の返済額(公債費)は減少しています。

**一般会計歳出 315億8,450万円**  
(-9億2,977万円)



返済元金(公債費のうち57億円)に比べて、借入額(歳入の市債51億円)が少ないから、市債の残高が減っていくんだね！



用語説明

- 扶助費  
生活保護、子ども手当や高齢者・乳幼児の医療費などです。
- 普通建設事業費  
道路、学校、各種公共施設の建設費などです。
- 補助費  
各種団体などへの補助金、負担金です。

※「子ども手当」は、平成24年4月分から「児童手当」として支給されます。

# 決定!平成24年度予算!!

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市の創造に向けて

庄原市の1年間のお金の使い方をまとめた平成24年度予算が決定しました。税収や地方交付税の大幅な減額が見込まれる中、限られた財源を効率的・効果的に活用し、「協働のまちづくり」「安心安全の暮らしづくり」「子育て支援・教育環境の整備」などに重点を置いた予算としました。“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市の創造に向けて、庄原市のお金はどのように使われているのかを、「お財布がまちゃん」と一緒に解説します。

財政課財政係 ☎0824-73-1129

平成24年度の  
一般会計予算は **315億8,450万円**

前年度比 **2.9% 減**

予算は1年間の収入と支出の見込みを表したものです。中でも、一般会計は市税や国・県からの支出金などを財源としており、皆さんに最もかかわりの深い予算です。

### 平成24年度 全会計予算規模

一般会計	福祉、教育、インフラ整備などを進める基本的会計	315億8,450万円(2.9%減)
特別会計	特定事業を進める14会計 (国民健康保険、介護保険、下水道など)	135億9,218万円(1.6%増)
企業会計	市が経営する上水道、西城市民病院の2会計	25億6,951万円(1.5%増)
総額		477億4,619万円(1.4%減)

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。

( )は前年度比

市が行う仕事の大部分は一般会計でまかなわれています！  
それでは一緒に一般会計の内容について見てみましょう！



お財布がまちゃん

さとやま資源の活用で地域が輝くまち(産業・交流)

未来創造事業

5,368万円

高野観光交流ターミナル「道の駅」(仮称)という、交流人口増加のチャンスをもたらす新たな資源を起爆剤として、農業と観光を基軸とした地域の活性化を目標とし、高野地域の資源活用によるブランド構築や地域ブランドの顧客獲得に向けた道の駅の魅力向上を図ります。



農業生産法人の育成

2,526万円

持続的な農業経営を推進するため、農業生産法人など、多様な農業の担い手を育成し、集落農業や集落の農地の保全・有効利用を進めるとともに、農業外企業による農業法人参入を進めることにより、地域農業の振興を図ります。

市内にある地域資源を十分に活用できるような事業を充実させていくよ!



中心市街地にぎわい再生

2,515万円

「街の顔」としての役割を担う中心市街地のにぎわい再生を目標として、市民参加によるまちづくり活動を積極的に推進し、地域の歴史・文化などの地域資源を活用した中心市街地の活性化を図ります。

- まちなか活性化補助金など

自然との共生で暮らしが輝くまち(環境・基盤・定住)

防災マニュアル・ハザードマップの作成 **新規**

1,176万円

市内で発生する可能性がある災害の情報や防災対策などの情報をまとめた防災マニュアルと、市全域の土砂災害の危険箇所、洪水による浸水想定区域などを掲載したハザードマップを作成し、配布します。



庄原市消費生活センター相談業務

599万円

複雑・多様化して件数も増加傾向にある消費生活相談に対し、相談員を配置して迅速な被害者救済、消費被害の未然防止、消費者教育などの取り組みを一層進め、消費者の生活の安定と向上を図ります。

災害対策の充実や循環型社会の構築を進めることで、安全・安心に暮らしていけるまちづくりを進めます!



住宅用太陽光発電システム設置事業補助金

1,121万円

市内の住宅へ太陽光発電設備を設置する者に対して、経費の一部を助成し、自然エネルギーの利用を促進するとともに、市民の環境保全意識の向上を図ります。

県の補助は23年度で終わりましたが、市が単独で継続します。

重点施策

長期総合計画に基づき、地域の特徴を活かしたまちづくりを進めます

重点戦略プロジェクト

庄原市観光振興総合事業(感動!観光振興プロジェクト) **新規**

4,268万円

庄原市観光協会に市内全域の観光事業を業務委託し、さまざまな取り組みを展開することで、市民が主役の儲ける観光の仕組みをつくりまします。



市は5つの重点戦略プロジェクトを進めています! プロジェクトの中から、新規・拡充事業の一部を紹介いたします!



新規就農者育成事業奨励金(農業自立振興プロジェクト) **拡充**

288万円

市内指定農家などで行う研修期間(2年以内)と研修後1年以内に就農または市内農業生産法人へ就職する者に対し、奨励金を交付します。

重点戦略プロジェクト

- 農業自立振興プロジェクト
- 木質バイオマス活用プロジェクト
- まっとるよ!庄原定住プロジェクト
- 感動!観光振興プロジェクト
- 高野観光交流ターミナル「道の駅」(仮称)の整備

協働の力で笑顔が輝くまち(自治・協働)

地域づくりリーダー育成事業

177万円

市民と行政の協働のまちづくりに不可欠な地域リーダーを、実践的なテーマのもとでの講座・研修を通じて育成します。

- 地域づくり実践研修会の参加補助
- 女性リーダー育成事業など



とうじょう自治総合センター整備事業

5億7,133万円

老朽化した東城文化会館と東城町老人福祉センターを解体し、とうじょう自治総合センターとして建て替え、東城地域の自治振興区活動や生涯学習活動などの拠点として充実を図ります。

今年度内の完成を目標とし、本体工事と備品などの整備を行います。

笑顔が輝くまちづくりを目標に、地域を元気にする取り組みに力を入れます!



地域おこし協力隊

**新規**

1,190万円

都市部の方を地域おこし協力隊員として地域に受け入れます。隊員の方には、農業活動や特産品開発などを通じ、地域おこしの一員として活動してもらうことで、地域の活性化や定住の促進を図ります。

その他の新規事業

自主防災活動への補助

新規

1,000万円

自主防災組織の設立促進や活動支援などを行い、地域の防災力の向上と防災意識の高揚を図ることを目的に、自主防災組織へ補助金を交付します。



文化施設の整備

新規

1億3,367万円

利用者の利便性向上を図り、より活発に地域振興活動が行えるように、市民会館の空調設備の改修や図書館東城分館の整備を行います。

庄原市学校体験活動事業

新規

90万円

市内の小学校にはない環境・文化をもつ地域(鳥しよ部など)との体験交流を通して、コミュニケーション能力の向上や豊かな心の育成を図ります。

こだわり米産地育成モデル事業補助金

新規

200万円

消費者が求める低農薬、低化学肥料など、安全・安心な米づくりを基本に、さらにこだわりをもった米を地域ぐるみで栽培するために必要な資材や機械などを支援し、こだわり米の産地を育成します。



文化振興・博物館の充実

新規

372万円

庄原市の郷土・歴史をより深く知ってもらうため、比和自然科学博物館地学分館の開館や庄原市民俗芸能大会の開催を行います。



地学分館完成イメージ図



市が新たに取り組む事業を紹介します!

気になる! 庄原市の市債残高

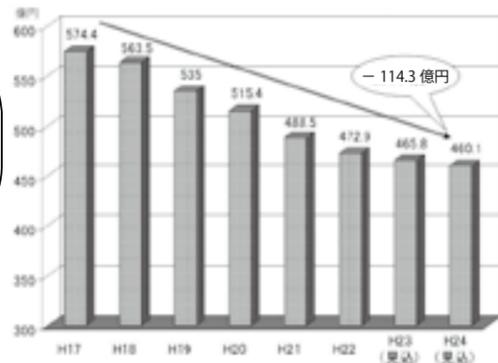
グラフは各年度末の市債残高(一般会計)を表しています。平成23年度以降は見込みです。

平成24年度末の市債残高の見込みは460.1億円となっています。平成17年度末の574.4億円から比べると114.3億円の減少となる見込みです。

これからも、各年度の市債発行額を抑えて、市債残高を減らすよう計画的な財政運営に努めていきます!



市債残高の推移(一般会計)



心と体の健康づくりで命が輝くまち(保健・福祉・医療)

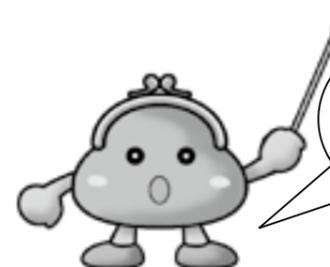
発達支援事業

新規

1,151万円

健康診査や教育のなかで何らかの発達支援や観察が必要な子どもに対しては、専門機関と連携して遊びや集団でのかかわりを通して発達を促します。

また、育児不安のある保護者などの相談に応じ、個別のかかわりや専門的な助言、保護者同士の交流により育児不安の軽減を図ります。



医療や福祉を充実させて、みんなが幸せに暮らしていけるまちづくりを進めていきます!

健康増進の取り組み

5,283万円

各種健診事業への助成や、健康教育・相談などの啓発事業を通じて、市民の健康づくりを推進します。

- 高血圧対策
- 子宮頸がん・大腸がん検診の推進
- 食育推進事業など

休日急患センターの整備

新規

1億円

休日の診療は、参加医療機関の減少や開業医師の高齢化、さらには後継者不足などの現状から、「休日急患センター」を庄原赤十字病院周辺に整備し、休日診療体制を安定的に維持します。

ふるさとを愛する心で人が輝くまち(教育・文化)

庄原中学校改築事業

2億8,463万円

庄原中学校の校舎・屋体(武道場含む)を全面改築(建替)し、安全・安心な学校づくりを図ります。

昨年度の新校舎建築に引き続き、本年度は敷地整備工事や備品購入などを行います。



小学校の整備

4億6,155万円

安全・安心な教育環境を整備するため、小学校の改築工事などを行います。

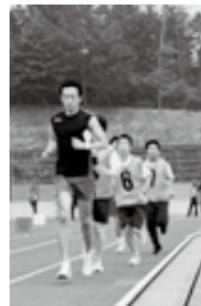
- 【庄原小学校】地質調査、基本設計
- 【美古登小学校】耐震改修工事
- 【東城小学校】改築・解体工事の実施設計、改築工事などへ一部着手
- 【小奴可小学校】プール移転のための地盤調査、さく井工事

スポーツ振興・各種スポーツ大会の開催

4,441万円

健康で活力のある生活を営めるよう、「市民ひとり1スポーツ」の実現を目指して、各種スポーツ活動への参加機会の拡充を図るとともに、小・中学生の競技力の向上に努めます。

- レベルアップスポーツ教室など



子どもたちがのびのびと元気に過ごせるような取り組みを充実させるよ!

